

神奈川県立横浜南陵高等学校（全日制普通科）における スクール・ポリシー < 3つの方針 >

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～ 本校では卒業までにこのような資質・能力を育みます ～

○確かな教養を備え、社会で活躍できる実践力を有する人材を育成するため、「主体的な行動力」を身に付けさせ、思考力・判断力・表現力等を育みます。

○健康な心と身体を持ち、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めながら社会と関わる人材を育成するため、共感力を高め、「福祉マインド」を育みます。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～ 本校では、このような教育課程を編成し、学習活動を行います ～

○生徒一人ひとりの進路希望に対応できるよう、共通教科、科目を中心に、外国語・福祉・体育・芸術・家庭の専門科目も学べる科目構成としています。

○生徒一人ひとりの進路希望に応じ、2・3学年に「文系」「理系」「文理系」の選択科目を設置しています。

○学習活動の根幹となる総合的な言語能力育成のため、1学年の国語の科目を増単しています。

○習熟度に応じ、自分のペースで理数系の学力を育むため、「数学」、「物理基礎」の授業を多展開で行います。

○「総合的な探究の時間」を中心に、隣接する横浜市立日野中央高等特別支援学校との交流授業（福祉探究）や、地域の福祉施設・幼稚園等との連携を通して「福祉マインド」の醸成を図ります。

○主体的・対話的で深い学びを実践するため、県立高校改革実施計画（期）における、「ICT活用授業研究推進校」として、1人1台端末やBYODのさらなる活用により、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現します。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～ 本校では、このような生徒が入学し、充実した高校生活を送ってほしいと願っています ～

○本校の校風や伝統を理解し、「本校の育てたい生徒像」^注を真剣にめざす生徒
注「社会で活躍できる実践力を有する生徒」
「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができる生徒」

○コミュニケーション能力の向上に努め、学習活動、学校行事、部活動、地域連携等に真摯に取り組み、向上心を持ち続ける生徒

○中学校における学習を基盤として、探究活動に主体的に取り組む生徒